

# 平成25年度外務省委託 高度開発人材育成事業

## 「国際開発プロフェッショナル研修」

### International Development Professional Training Program (IDPTP)

✕ 概要   ✕ コース内容   ✕ 研修スケジュール   ✕ コーディネーター   ✕ 受講案内   ✕ 過去の実績   ✕ 受講者の声

政策研究大学院大学は、グローバルな課題の解決に貢献するリーダーの育成をミッションとし、国際開発で活躍する人材を多く輩出してきました。「高度開発人材育成事業」は平成23年度より外務省委託により始められ、本年で3年目を迎えます。

本事業では、開発経済学、国際政治学、国際関係論等、または国際開発協力に関連分野を専門とする大学院在籍および大学院の学位を取得されている方を対象とし、通常の大学院講義では得られない国際開発協力の現場に不可欠な知識や見識を提供します。国際開発協力の世界では、博士号取得者であっても高度な能力を発揮する機会が得られず、また現場の様々な状況においては、実践的な知見なしで対処することは困難でもあります。そこで本事業では、国際開発協力の分野における実践的かつ論理的トレーニングを行い、国内外の有識者との交流を深めるグローバルな場と機会を提供し、国際舞台の第一線で役立つ高度な人材の育成を目的とします。

このような研修を提供することにより、受講生が多角的な視野で物事を見つめることが可能となり、外務省、JICA、国際機関、あるいはNGO等において即戦力として活躍する人材の育成、さらに指導的立場から世界的な課題解決に貢献する人材の育成を目指します。

政策研究大学院大学 教授 園部 哲史



## 概要

時期 : 2013年7月～2014年3月

場所 : 政策研究大学院大学 (GRIPS) ほか

対象 : 大学院在籍または、学位取得された方

受講料 : 10,000円 (税込)

言語 : 英語

修了証 : 下記条件をすべて満たしている場合にのみ、修了書を発行いたします。

- 1) ODAコース、LAWコース、LECコースの合計講義数の8割に参加していること
- 2) NEGコース、MEDコースに必ず参加していること

\* 1回の授業に出席したとカウントするのは、その授業の時間の8割以上を受講した場合に限ります。遅刻や早退は可能な限りご遠慮ください。INTコースは対象外となります。

## コース内容

以下の6つのコースからなります。

ODAコース	(日本型援助の実践的側面の講義)	アジアの開発への日本の貢献、アジアの経済発展モデルの他地域への応用についての講義。(土曜 / 講義: 約90分、質疑応答: 約30分)
LAWコース	(国際公法の講義)	紛争や災害における安全確保、人道援助、国際法に関する実務についての講義。(土曜 / 講義: 約60分、質疑応答: 約30分)
NEGコース	(交渉のロールプレイング・ワークショップ)	受講生が国のリーダーやそれを取り巻く人々、諸外国の外交官、内外のメディアといったこれまで経験したことのない地位や職業の人物に扮して、ODA実施に関する政治的緊急事態へのリスク対応を疑似体験しようというトレーニング。この分野で日本の第一人者である宮家氏を講師に迎えキャン・グローバル戦略研究所にて実施。(2014年1月18日 (土) 10:00-18:00)
MEDコース	(インタビュー/プレゼン能力向上のためのメディア・トレーニング)	外交官、政治家、教育者、研究者、専門家、実務家を問わず必須の能力であるメッセージを正確に伝えることを学ぶ。伝達のスキルの習得に役立つ情報を提供し、メディアの洗礼ともいべき有益な体験を通じ、国際開発協力の分野でメディアが担うべき役割とその実態を学ぶトレーニング。NHKの国際報道に豊富な経験を有する講師陣を迎え、NHK放送研修センターにて実施。(3~4日間の集中ないし、分散した期間)
LECコース	(海外有識者による特別講義・講演等)	国際開発協力の分野で強い影響力を有する実力者を海外から講師として招き、講演、討論、共同作業等のさまざまな機会を通じて受講生と語り合ってもらい受講生の将来の人脈形成に役立てる。 (9-11月・2-3月の土曜 / 講義: 約60分、質疑応答: 約30分)

## コーディネーター

- 園部哲史 政策研究大学院大学 教授  
専門：開発経済学（産業発展、貧困削減）
- 大塚啓二郎 政策研究大学院大学 教授  
専門：開発経済学（農業発展、産業発展、教育、貧困削減）
- 松本朋哉 政策研究大学院大学 助教授  
専門：開発経済学、応用計量経済学、家計調査分析
- 山内慎子 政策研究大学院大学 助教授  
専門：開発経済学・労働経済学を中心とする応用ミクロ経済学
- Paul Kandasamy 政策研究大学院大学 講師  
専門：応用開発研究一般

## 受講案内

下記の必要書類をダウンロードしてご記入の上、英語力証明書類と併せてメールにてご提出ください。

選考結果・受講料のお支払方法は、メールにてご連絡いたします。

\*インターンシップ：日本人のみ対象／インターンシップのみの参加は不可

提出先：高度開発人材育成事業 (IDPTP) プログラム運営担当

koudojinzai@grips.ac.jp

申込受付 締め切り: 2013年7月12日 (金)

選考結果: 2013年7月18日 (木)

## 提出書類

	Form - 1.2 (申込書, 英作文)	Form- 3 (Participant Agreement)	Form - 4 (インターンシップ)	英語力証明書類 (TOEFL/ TOIEC/ IELTS Score)
日本人	○	○	○	○
留学生	○	○	×	○

## 問合せ先

政策研究大学院大学  
教育支援課  
高度開発人材育成事業 (IDPTP)  
プログラム運営担当  
電話番号: 03-6439-6290  
E-mail: koudo-jinzai@grips.ac.jp